

2022年 1月 25日

各 位

上場会社名： 株式会社 ナガセ
 代表者名： 代表取締役社長 永瀬 昭幸
 (コード番号 9733)
 問合せ先： 常務取締役総務本部長 内海昌男
 電話番号： (0422)45 - 7011

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2021年4月22日付「2021年3月期決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました2022年3月期通期業績予想および配当予想について、以下のとおり前回予想を上回る見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1 2022年3月期(自2021年4月1日 至2022年3月31日)業績予想の修正について

(1)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,780	5,962	5,602	3,241	369.33
今回修正予想(B)	50,780	6,362	5,942	3,729	424.94
増減額(B-A)	1,000	400	340	488	
増減率(%)	2.0%	6.7%	6.1%	15.1%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	45,853	4,592	4,512	2,427	276.61

(2)個別業績予想の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,946	3,275	2,037	232.13
今回修正予想(B)	31,946	4,475	3,279	373.66
増減額(B-A)	1,000	1,200	1,242	
増減率(%)	3.2%	36.6%	61.0%	
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	29,135	2,771	1,823	207.76

2 2022年3月期(自2021年4月1日 至2022年3月31日)配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2021年4月22日)	-	0.00	-	130.00	130.00
今回修正予想				200.00	200.00
当期実績	-	0.00	-		
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	-	0.00	-	130.00	130.00

3 修正の理由

個別業績予想の経常利益及び当期純利益が、以下の要因により期初公表予想を上回り修正を要する見込みとなりました。これに伴い、連結業績予想と期末配当予想についても記載のとおり修正いたします。

(1) 連結業績予想の理由

下記(2)の個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想についても、修正して開示するものです。

(2) 個別業績予想の理由

当社グループは、人財育成企業として、教育の機会均等を目指し、「独立自尊の社会・世界に貢献する人財の育成」という教育理念をグループ全体が共有して、高校生部門(東進ハイスクール、東進衛星予備校、早稲田塾等)、小・中学生部門(四谷大塚等)、及びスイミングスクール部門(イトマンスイミングスクール)を中心に、一貫してその実現に取り組んでおります。

株式会社ナガセはその中核企業として、高校生部門、ビジネススクール部門他を運営しており、新型コロナウイルスの影響が懸念される中ではありますが、当期も全ての校舎等の拠点で、感染予防措置を徹底したうえで、通常授業を実施、また全国統一テストをはじめ各種の模試についても、会場で実際に受験できる体制を作るなど、引き続き生徒に必要な学習環境・機会を提供してまいりました。

当期の業績については、高い合格実績を背景に、高校生部門を中心に夏期から冬期にかけての生徒募集活動も順調に推移しており、高校生部門の増収幅が期初見込みを上回る見通しとなりました。

これに加え、子会社からの配当金収入が増加した要因もあり、各利益部門で期初業績予想の修正を要することとなりました。

2022年3月期の業績予想は、足元のこうした状況を踏まえ、第4四半期においても通常の校舎運営を継続できることを前提として算定しております。

(3) 配当予想の理由

当社は、事業の成長また経営基盤強化など、事業展開を進めるうえで必要な内部留保を確保し、財務の健全性を維持するとともに、業績に応じた株主への利益還元を行うことを利益配分の方針といたしております。

上記の方針並びに、本日開示した業績予想の内容を踏まえ、総合的に勘案した結果、2022年3月期末の1株あたり配当予想を期初に公表した130円から、70円増の200円といたしました。

なお、2022年3月期期末配当金につきましては、2022年6月開催予定の当社第47回定時株主総会に付議する予定です。

※ 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績等は予想に内在するさまざまな要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上